

○は賛成 ●は反対 欠は欠席

第5回(10月)定例会		賛否表(主なもの)																		
議案	議員名	結果	番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
				平川博之	酒永光志	上本一男	中下修司	花野伸二	浜先秀二	上松英邦	吉野伸康	山本秀男	片平雅信	胡子雅信	林久光	登地靖徳	浜西金満	山本一也	新家勇二	野崎剛睦
江田島市保育園条例の一部を改正する条例案について		可決	16:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成27年度江田島市一般会計補正予算(第4号)		可決	16:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成27年度江田島市交通船事業特別会計補正予算(第1号)		可決	16:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

# 第5回臨時会

平成27年10月30日、第5回江田島市議会臨時会を開催しました。

市長の市政報告の後、副議長選挙が行われ、常任委員及び議会運営委員が選任されました。その後報告1件、条例改正案1件、一般会計・交通船事業会計補正予算が上程され、審議の結果、原案どおり可決されました。

続いて、9月定例会において決算特別委員会に付託した平成26年度一般会計・特別会計・企業会計の決算を賛成多数で認定し、監査委員の選任が同意され、閉会しました。

## 副議長選挙



野崎副議長の辞任による選挙が行われ、投票の結果、登地靖徳議員が副議長に選出されました。

## 新常任委員会の構成

次のとおり、新しく常任委員が選任されました。各分野にわたる議案や請願などを、所管ごとに審査、調査します。

**【総務常任委員会】**  
(所管) 総務部、企画部、危機管理監、会計課、議事事務局、監査委員、選挙管理委員会、公平委員会、固定資産評価審査委員会及び消防に関する事務他

委員長 酒永 光志  
副委員長 胡子 雅信

## 【文教厚生常任委員会】

(所管) 市民生活部、福祉保健部、福祉事務所及び教育委員会に関する事務

委員長 片平 剛睦  
副委員長 野崎 修司

## 【産業建設常任委員会】

(所管) 産業部、土木建築部、企業局及び農業委員会に関する事務

委員長 林 久光  
副委員長 吉野 伸康

## 【議会運営委員会】

議会運営・会議規則

委員長 花野 伸二

## 【監査委員】

登地 靖徳議員 (沖美町)

監査委員 濱先 秀二議員 (大柿町)

## 主な議案

江田島市保育園条例の一部を改正する条例案

委員 片平 剛睦  
委員 野崎 修司  
委員 中下 修司

## 発議

外国人の扶養控除制の見直しを求める意見書

委員 吉野 伸康  
委員 新家 勇二  
委員 林 久光

## 監査委員の選任同意

登地 靖徳議員の辞任に伴い、地方自治法の規定により監査委員の選任同意案が提出され、原案のとおり同意しました。

## 【監査委員】

濱先 秀二議員 (大柿町)

# 平成26年度 12会計の決算認定



▲産業建設分科会

## 決算審査特別委員会 審査結果

平成26年度の一般・特別及び各企業会計の決算認定等に当たっては、審査の着眼点に基づき、市長、教育長、各関係部課長から決算概要を聴取するとともに、決算審査意見書(基金運用状況を含む。)及び成果報告書等を参考に検討を行ったところ、一般・特別及び各企業会計決算は、適法して、かつ、予算議決の趣旨を尊重しながら、健全な財政運営に努められていると認められた。

よって、平成26年度一般・特別及び交通船事業の各会計決算については、賛成多数で認定するべきものとし、平成26年度江田島市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について及び平成26年度江田島市下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定については、全会一致で原案のとおり可決及び認定することに決定した。

しかし、次の点については、今後更に検討を加え、是正すべきであると考えられるので、分科会別に個別意見及び要望事項として付する。

**賛成討論** 胡子 雅信議員

平成26年度の健全化判断比率においては、実質赤字額及び連結実質赤字額は平成25年度と同様、生じておりません。

また、3カ年平均の実質公債費比率は、昨年度の94%から0.9%減の85%、将来負担比率は昨年度65%から196%減の45%と堅実な数値を示しています。

水道事業・下水道事業・交通船事業の各企業会計、宿泊施設事業、地域開発事業の各特別会計においては資金不足比率も生じておらず、地方公共団体の財政の健全化に関する法律で公表すべき4項目については、基準内に収まっており、基金残高につきましては、平成25年度末103億2000万円から、4億3600万円余り積みまして、107億5700万円となりました。また、基金運用においては平成26年度には、平成16年11月の合併以来、初めて公営管理協議会を開催し、「江

田島市資金管理及び運用基準」ならびに「江田島市債券運用指針」を策定し、これに基づいた運用をはじめたことによる効果がでてきていると判断します。

なお、単年度における不測の事態に備えるための貯蓄である財政調整基金は、平成25年度末残高41億5130万円に5億9360万円を積みまして、47億4500万円であります。

一方、市債残高は一般会計では8億6900万円減の18億6570万円、特別会計では1億8900万円減の4億4500万円、企業会計では、4億9900万円減の74億3500万円となっており、全会計では、昨年度末より15億5900万円減の265億3700万円となっております。

平成26年度の各事業については、一定の成果を上げておりますが、決算審査特別委員会の各分科会において改善点や、さらなる重点項目も指摘されているところであり、今年度から次の10年に向

## 可決 平成27年度歳入歳出補正予算(10月臨時会)

\*千円単位の端数は四捨五入

会計名	補正増減(▲)額	補正後の額	補正の主な内容
一般会計(第4号)	▲7305万円	150億7427万円	【歳入】 国庫支出金の増 集落活性化推進事業費補助金の増 繰入金金の増減 交通船事業特別会計繰入金金の増 財政調整基金繰入金金の減 諸収入の増 交通船事業会計貸付金元利収入の増 市債の減 一般単独事業債の減 【歳出】 総務費の減 公共施設再編整備事業費、交通船事業特別会計繰入金金の減 民生費の増 保育施設管理運営事業費の増
交通船事業特別会計(第1号)	1億340万円	1億640万円	【歳入】 繰入金金の減 一般会計繰入金金の減 諸収入の増 雑収入の増 財産収入の増 船舶売払収入の増 【歳出】 事業費の増 交通船事業費の増 公債費の増 長期借入金償還金の増 予備費の増 予備費の増